

ニフグリップ処理

電線被覆成型の離型で

困っていませんか？

処理仕様
 ・フッ素樹脂量
 （容積Vol.）30
 ・硬度Hv(25g) 300
 ・水に対する接触
 （角度）105度
 ・膜厚 μm 5・10・15
 ・厚生省告示第370号
 「器具及び容器包装」
 の規格試験をクリア



【当社のニフグリップとは】

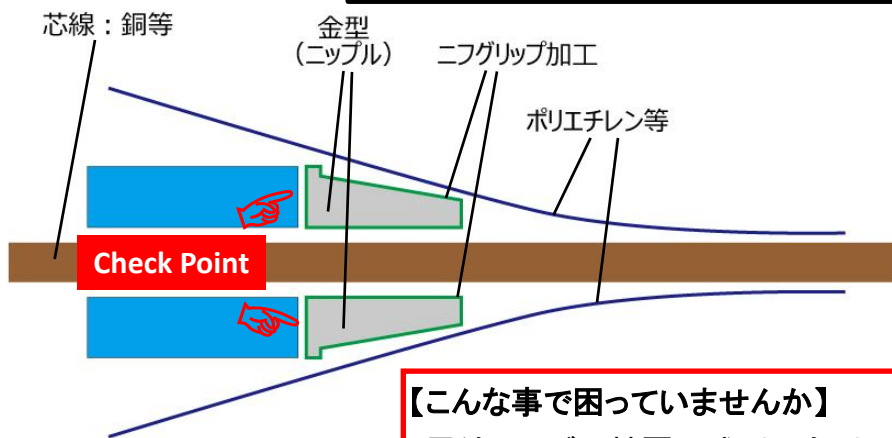
・無電解Ni-Pめっき皮膜内にフッ素樹脂が「30vol%」分散され複合している金属膜です。

【特性】

・非粘着性・離型性・滑り性・導通性の皮膜の効果で樹脂が固着しづらくなります。

【特長】

・離型が良い為、金型に固着しにくい
 ・樹脂が固着しにくいので金型のメンテナンス性向上につながる（有機溶剤でメンテナンス時間短縮）



【こんな事で困っていませんか】

・電線ケーブル被覆の成型で金型に樹脂が固着する
 ・樹脂が固着する為、歩留まりが悪い
 ・樹脂が固着することで不良発生になる

各種電線（ケーブル）を樹脂加工する場合、熱等による樹脂の金型への固着に苦労されているユーザー様がいらっしゃいます。金型へ固着するのを少しでも軽減又はお掃除の手間をなくす為にNIFGRIPを推奨いたします。

無電解ニッケルの中にフッ素を30%含ませたフッ素樹脂とは違った耐久性の良い皮膜です。離型性以外にも耐摩耗性の優れているNIFGRIP皮膜を是非お試しください。

【用途】

樹脂成型金型